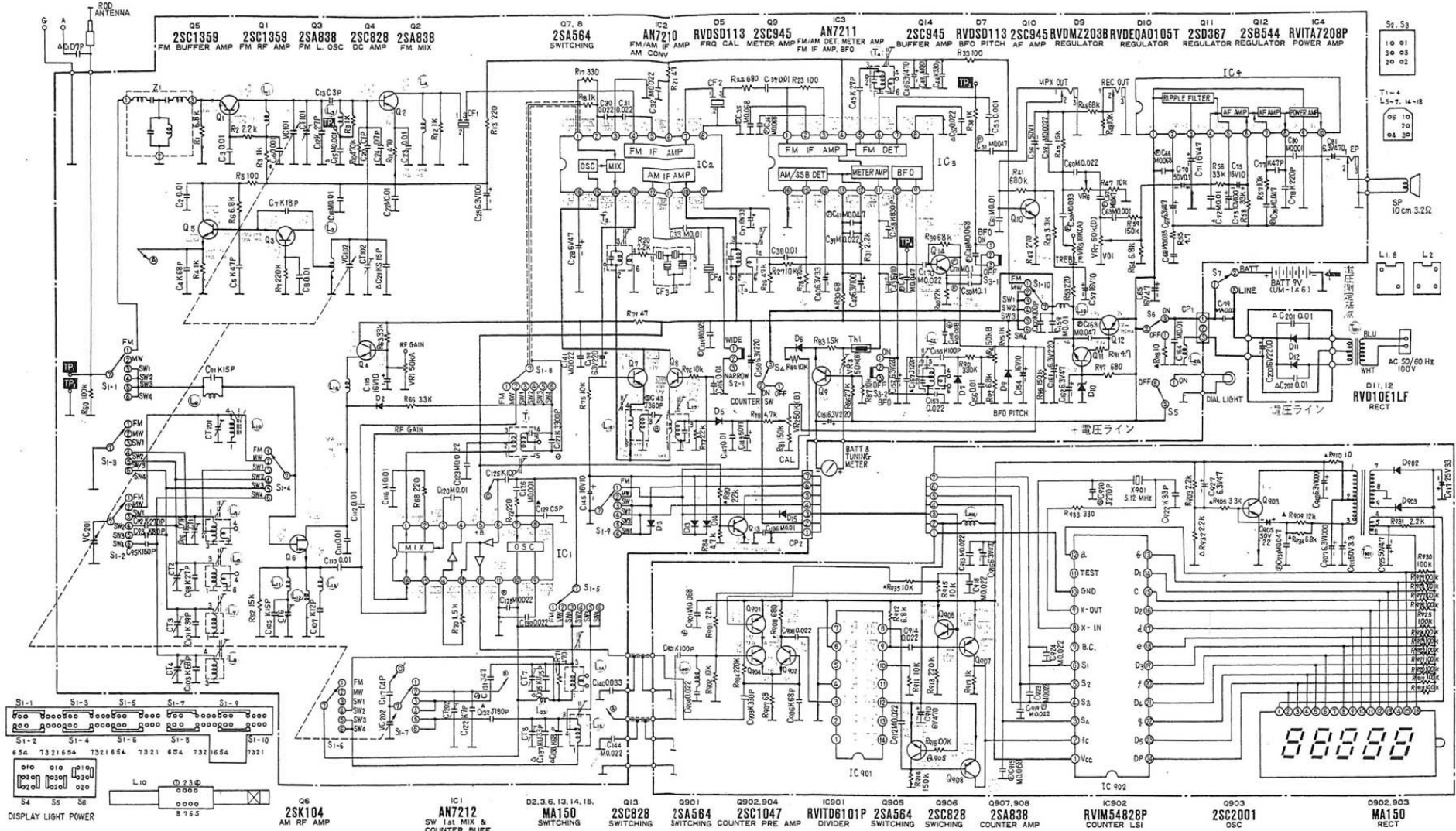


RF-2600回路図



■使用トランジスタ規格一覧表

記号	品番	最大定格					電気的特性	
		V _{CB0} (V)	V _{EB0} (V)	I _c (mA)	P _c (mW)	T _j (°C)	I _{CB0} (μA)	h _{FE}
Q1.5	2SC1359	30	5	30	250	125	0.1	220
Q2.3, 907, 908	2SA838	-30	-5	-30	250	125	-0.1	220
Q4.13, 906	2SC828	30	5	50	250	125	1	520
Q6	2SK104	V _{CB0} -30	V _{GB0} -30	I _D 20	P _T 250	125	I _{G(N)} -10	-
Q7.8, 901, 905	2SA564	-25	-5	-50	250	125	-1	700
Q9.10, 14	2SC945	60	5	100	250	125	0.1	600
Q11	2SD367	25	6	300	150	85	20	-
Q12	2SB544	-25	-5	-1	750	125	-1	320
Q902, 904	2SC1047	30	3	15	150	125	-	40
Q903	2SC2001	30	5	700	600	150	100(nA)	400

(注)

- S₁₋₁~S₁₋₁₀: バンド切換スイッチ。現在位置は“FM”です。
- S₂: バンド幅切換スイッチ。現在位置は“WIDE”です。
- S₃₋₁, S₃₋₂: BFOスイッチ。現在位置は“OFF”です。
- S₄: ディスプレイスイッチ。現在位置は“ON”です。
- S₅: ライトスイッチ。現在位置は“OFF”です。
- S₆: 電源スイッチ。現在位置は“ON”です。
- S₇: AC-BATTERY 切換スイッチ。現在位置は“BATTERY”です。

8. 記入電圧値は電池の(-)側端子と IC 及びトランジスタ各極間をバルボルによる実測値です。
().....FM時 □.....MW時 ().....SW時
9. 消費電流: 無信号時.....38mA 最大時.....600mA

- この回路図は基本回路図ですからセットの改良、その他によって一部変更されている場合があります。
- 修理完了後は必ず安全性確保手順(昭和48年)月21日発行)に基づいて点検してください。